

## 「第一回 植物病理を紡ぐ会」開催のお知らせ

一昨年度より、日本植物病理学会大会開催時に若手中堅研究者有志により自主勉強会を開催しています。学生および若手会員が互いに情報交換し、親睦・交流を深める場としていくつかの地域部会において「若手の会」が開催され、活況を呈してきました。我々世話人一同は、全国大会でもそのような場をつくり、①「現場から実験室まで」「基礎から応用まで」という植物病理学が扱う対象の広さを知ってもらい、②そのような病理学を学んだ人間の将来の選択肢の広さを知ってもらうことを目標にした「若手のための会」にしたいと考えています。そして特に年齢制限など参加条件を定めないことで、若手だけでなく、参加者全てと一緒に植物病理学を様々な角度から考え、様々な分野の研究者同士が交流を図る場にしていきたいと考えています。第一回の「植物免疫システムを考える」、第二回の「育つ・繋がる・植物病理学」を経て、今回より「植物病理を紡ぐ会」と銘打ち、引き続き若手中堅会員の将来のための異分野交流を深める場にしていきたいと考えております。今回は特別ゲストとして寺岡徹先生（東京農工大）をお招きし、総合討論の場を用意いたしました。また、講演終了後には懇親会も企画しております。幅広い分野にわたる植物病理学会の良さを生かしたヘテロで活発な議論や交流を世話人一同期待しております。学生および若手の皆様、また本会の趣旨にご賛同の皆様には、この機会にぜひ奮ってご参加ください。

<日時> 平成 29 年 4 月 25 日(火) 14:30~17:30

<会場> マリオス盛岡地域交流センター 18F188 会議室 (盛岡市盛岡駅西通二丁目 9 番 1 号)

<参加費> 学生：無料、ポスドク以上：1,000 円（会場費および資料印刷費）※当日会場でお支払いください。

<詳細告知用 WEB サイト> <https://www.facebook.com/植物病理を紡ぐ会-811362728949422/>

<参加登録フォーム> <https://goo.gl/forms/IL99pb81ziNLvypU2>

### <プログラム (敬称略) >

14:30~ はじめに

14:35~ 宇治 雄也 (愛媛大学大学院連合農学研究科 五味研究室)

「イネにおけるジャスモン酸シグナル伝達機構に関する研究」

15:00~ 河野 洋治 (中国科学院 Shanghai Center for Plant Stress Biology)

「上海から見た中国のサイエンスの現状」

15:30 休憩

15:40~ 能年義輝 (岡山大学大学院環境生命科学研究科)

「地国雑草系博士の流儀 -強み分析と身の丈戦略で少し上を目指す-」

16:10~ 善林 薫 (農研機構東北農業研究センター 企画部企画室)

「地域農業研究センターで病害防除研究を仕事にすること」

16:40~ 総合討論

17:00 閉会

<懇親会> 会場近辺を予定。上記 HP にて告知予定。

昨年度は会費：学生 2000 円、その他 5000 円程度で、今年度も同等を考えています。

**<参加申込>**上記の詳細告知用 WEB サイトの上段「予約する」ボタンをクリックし、参加申込フォームにご登録ください。

**<世話人代表>**

石賀康博（筑波大）、小松健（東京農工大）、清水将文（岐阜大）、関根健太郎（琉球大）、別役重之（筑波大）（あいうえお順）

**<問い合わせ先>**

別役重之 e-mail: [betsuyaku.shige.ge](mailto:betsuyaku.shige.ge@u.tsukuba.ac.jp) あ [u.tsukuba.ac.jp](mailto:u.tsukuba.ac.jp) （“あ”を@に変換してご利用ください。）

TEL: 029-853-4311